

# 開発途上国の交通計画・交通運用・ICT 関連業務

## 業務の背景

交通計画部では開発途上国における交通計画（例：都市交通マスタープラン策定）、交通運用（例：交差点改良、事故対策）、モビリティ関連事業（例：MaaS 戦略策定）、交通安全に関する業務に取り組んでいます。当社ではこれらの分野について計画策定から実現可能性調査（フィージビリティスタディ）、設計、施工監理、運営・維持管理、技術協力まで上流から下流まで一貫して取り組んでおり、当部では主に上流部分の業務を行っています。交通計画部では、インフラの建設事業における計画にとどまらず、新しい産業・サービスを創り出す活動に取り組んでいます。また、ビッグデータ解析、生活行動シミュレーション、交通流のマイクロシミュレーション、モビリティ・マネジメント等、様々な要素技術の開発、応用にも取り組んでいます。主なクライアントは国際協力機構（JICA）をはじめ、国土交通省、経済産業省、国際金融機関や現地政府等の公的セクターが中心ですが、スタートアップ企業や商社、メーカー等、様々な民間企業の業務にも取り組んでいます。

## 業務概要

現在、クロスボーダーの物流、都市交通の計画策定や技術支援、地下鉄の実現可能性調査、交通安全に関する技術協力等のプロジェクトを世界各国で実施中あるいは実施予定であり、これらの業務の中でインターンシップ業務の受け入れを予定しています。実際にどの業務を担当していただくかは、受け入れ時にプロジェクトの状況を確認したうえで、応募者の希望やスキルも考慮して決定します。



ダッカの交通渋滞

国・地域	分野	プロジェクト名	案件概要
バングラ デシュ※	都市交通 計画	ダッカ交通戦略 計画改訂プロジ ェクト	南アジア有数の大都市圏であるダッカ都市圏に おいて交通調査に基づいて都市交通マスタープ ランを改訂し、都市圏において優先的に実施す べきプロジェクトの選定を行う。  <a href="https://www.adb.org/projects/54451-001/main">https://www.adb.org/projects/54451-001/main</a>
インドネ シア※	TOD ・ 都市交通 計画	ジャカルタ首都 圏都市交通政策 統合プロジェク トフェーズ3	都市交通マスタープラン策定支援を通じた公共 交通ネットワーク及び連携の促進、パイロット プロジェクトの実施を通じた交通関係職員の事 業遂行能力の向上を目指す。  プロジェクト詳細は <a href="#">こちら</a>
コンゴ民 主共和国	都市交通 計画・実 施能力強 化	キンシャサ市都 市交通マスター プラン (PDTK) 実施 促進プロジェク ト	これまでに策定された都市交通マスタープラン について、マスタープランの普及や実施促進の ための活動を行うとともにインフラ整備のため の用地確保を促進し、公共交通の運行の改善を 目指す。  <a href="https://www.jica.go.jp/oda/project/1904849/index.html">https://www.jica.go.jp/oda/project/1904849/i ndex.html</a>  <a href="https://www.pdtk-kinshasa.com/">https://www.pdtk-kinshasa.com/</a>  <a href="https://www.youtube.com/@pdtkinshasa883">https://www.youtube.com/@pdtkinshasa883</a>
モザンビ ーク※	公共交通 計画・運 用	マプト市都市公 共交通改善支援 プロジェクト	過去に都市交通マスタープランを策定した都市 圏においてダッシュボードを活用した交通計画 支援、公共交通運行改善に関するパイロットプ ロジェクトの実施、TOD の実施支援を行う。  <a href="https://www.jica.go.jp/Resource/project/mozambique/016/index.html">https://www.jica.go.jp/Resource/project/moza mbique/016/index.html</a>  <a href="https://www.jica.go.jp/oda/project/202108532/index.html">https://www.jica.go.jp/oda/project/202108532 /index.html</a>

注1) 希望があれば※印のプロジェクトは海外インターンも個別に相談の上、実施の可能性を検討します。各プロジェクトの状況により実施時期や内容は応相談です。尚、海外イ

インターンにかかる費用（渡航費、宿泊費、その他費用）は参加者自身の負担になりますのでご了承ください。

注2）インターンシップ実施時には上記以外にも受け入れ案件が増えたり、あるいは上記の案件について一部で受け入れが難しくなることもあります。詳細については応募者と個別に相談させて頂ければと思います。



モザンビークの首都 マプト市街



現地政府との打ち合わせの様子



開発途上国の都市内道路

## インターンシップ研修内容

各プロジェクトの進捗状況や参加希望者のスキル等を考慮して決定する予定ですが、現段階では以下のような業務が想定されます。

- ・ 既存の政策や計画関連資料の収集及び分析
- ・ 交通調査結果や統計資料、ビッグデータのデータ解析
- ・ 交通調査の準備や交通需要予測に関する準備作業
- ・ クライアントや委託先、現地スタッフとの会議への出席
- ・ インターンシップ業務の概要や業務を通して得た気づきについて社内会議で発表

## 対象者

土木計画学あるいは交通計画、交通工学、都市計画、情報工学、空間解析、データサイエンス等の分野に知見のある学生

## 実施時期

7月～9月頃の2～3週間程度。希望に合わせて時期は柔軟に設定可能 ※応相談

## 募集人数

2～3名